

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

# カルビーグループ決算説明会

**2021年3月期第3四半期**

2020年10月1日～2020年12月31日

TSE code : 2229

**カルビー株式会社**

2021.1.28

# 2021年3月期第3四半期業績

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

## 決算サマリ 対前年同期（3ヶ月）

- **売上高**      <国内> 土産用商品の減少が影響し、ポテトかいつかを除く既存事業は減収  
                  <海外> 重点4地域全てで増収
- **営業利益**    海外の増収効果とコスト減少により増益

	2021年3月期 第3四半期【3ヶ月】		伸び率 (%)	2021年3月期 第3四半期【9ヶ月】		伸び率 (%)
	(億円)	売上高比(%)		(億円)	売上高比(%)	
<b>売上高</b>	<b>703</b>	100.0	+5.1	<b>2,012</b>	100.0	+4.7
国内 (国内既存事業)	568 (547)	80.8	+2.1 (△1.7)	1,610 (1,562)	80.0	+1.5 (△1.6)
海外	135	19.2	+19.8	402	20.0	+20.3
<b>営業利益</b>	<b>88</b>	12.6	+2.4	<b>218</b>	10.9	△0.2
国内	81	14.3	△4.5	195	12.1	△7.6
海外	7	5.1	+600.6	23	5.8	+206.7
<b>経常利益</b>	<b>87</b>	12.3	△3.3	<b>214</b>	10.6	△1.7
特別損益	△1		-	△2		-
非支配株主に帰属する当期純利益	△1		-	△5		-
<b>当期純利益*</b>	<b>58</b>	8.3	△0.6	<b>140</b>	7.0	△4.3

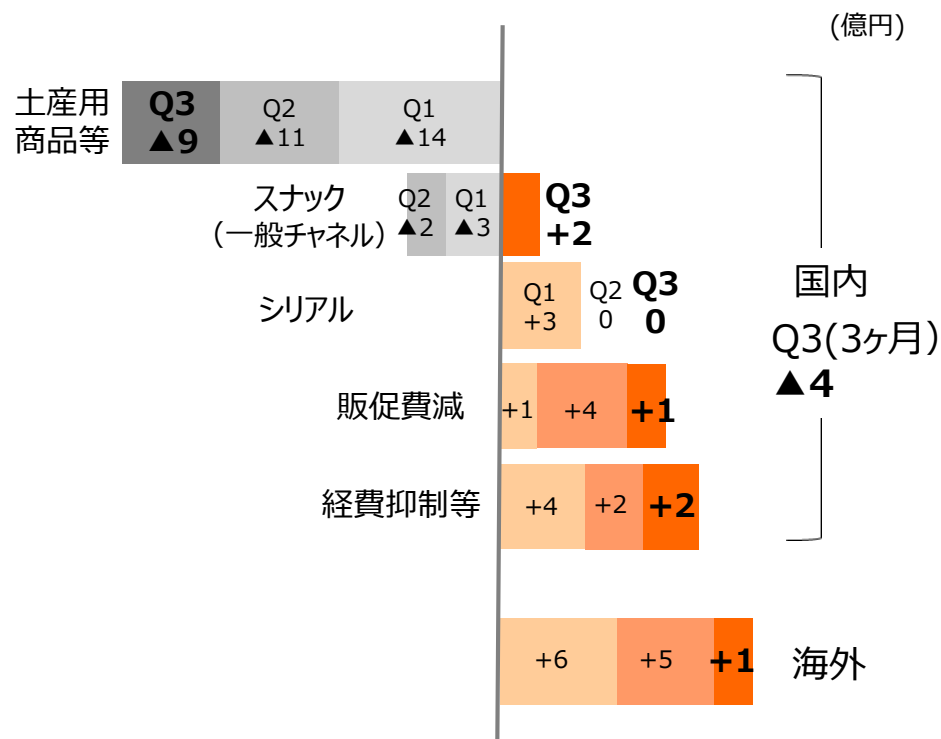
\*親会社株主に帰属する当期純利益

# 2021年3月期第3四半期業績 新型コロナウイルスの影響

掘りだそう、自然の力。



新型コロナウイルスによる  
営業利益への影響額（当社概算）



## <国内>

- **土産用商品：**  
「じゃがポックル」等の大幅減少が継続  
(GoToトラベルキャンペーンの効果は限定的)
- **スナック (一般チャンネル)：**  
ポテトチップスは休売再開後はプラスに転じる
- **シリアル：**巣ごもり需要は落ち着く
- **費用：**販促の減少や旅費交通費等の  
経費抑制は継続

## <海外>

販促費を積極投入

## 決算サマリ 対修正計画

国内のポテトチップスが好調に推移し、売上高、営業利益ともに修正計画を上回る

(億円)

	通期計画 (修正計画*)	2021年3月期 第3四半期 計画 (修正計画ベース) 【3ヶ月】	2021年3月期 第3四半期 実績 【3ヶ月】	修正 計画差	修正 計画比
<b>売上高</b>	2,650	691	<b>703</b>	+12	101.7%
国内	2,111	551	568	+17	
海外	539	140	135	△5	
<b>営業利益</b>	265	77	<b>88</b>	+12	115.0%
国内	239	72	81	+10	
海外	26	5	7	+2	

\*第2四半期決算時点で通期計画を修正

# 2021年3月期第3四半期業績 国内事業

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

(億円)

	2021年3月期第3四半期			2021年3月期第3四半期			
	【3ヶ月】	前年同期差	前年同期比	【9ヶ月】	前年同期差	前年同期比	
<b>国内売上高</b>	<b>568</b>	<b>+12</b>	<b>+2.1%</b>	<b>1,610</b>	<b>+23</b>	<b>+1.5%</b>	
スナック	472	△11	△2.4%	1,320	△56	△4.0%	
製品別	ポテトチップス	244	+11	+4.6%	654	+17	+2.7%
	じゃがりこ	90	△5	△5.4%	256	△25	△9.0%
	じゃがポックル	6	△8	△57.1%	13	△31	△70.4%
	上記以外スナック	133	△9	△6.2%	398	△17	△4.1%
チャネル別	一般	456	+5	+1.2%	1,286	+9	+0.7%
	土産用商品	16	△17	△50.5%	34	△65	△65.5%
シリアル	63	+3	+4.7%	216	+30	+16.1%	
	(国内消費分)	55	+2	+3.1%	193	+21	+12.2%
	(国内売上高に含む 海外消費向け)	8	+1	-	23	+9	-
その他食品 (甘しょ・馬鈴しょ) ※ポテトかいつか含む	26	+21	+482.1%	62	+51	+486.1%	
<b>国内営業利益</b> (営業利益率)	<b>81</b> (14.3%)	<b>△4</b>	<b>△4.5%</b> (△1.0pts)	<b>195</b> (12.1%)	<b>△16</b>	<b>△7.6%</b> (△1.2pts)	

## 【第3四半期（3ヶ月）】

### スナック

#### ■ポテトチップス

- ・生産シフトUPにより供給増加、巣ごもり需要を取り込む
- ・大袋商品や「堅あげポテト」が売上を牽引

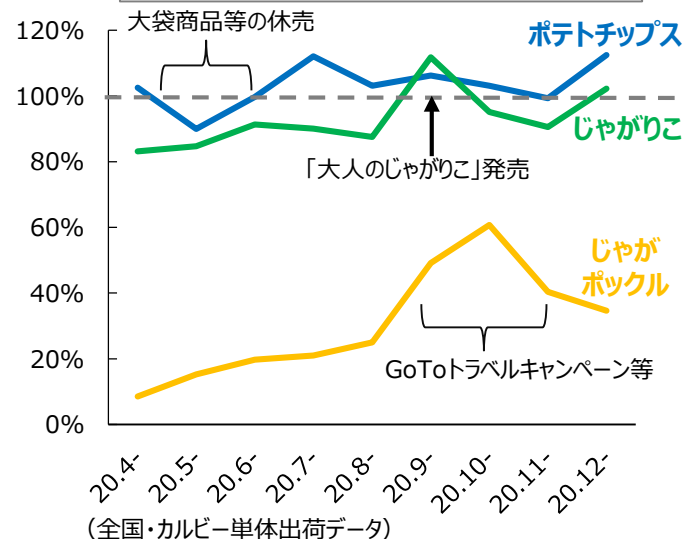
#### ■じゃがりこ

外出・オフィス需要減少により、販売低調が継続

#### ■じゃがポックル

GoToトラベルキャンペーンの効果、物産展での積極販売等により10月は一時的に回復も、11月以降は感染再拡大等で下降

スナック製品別売上高（前年同期比）

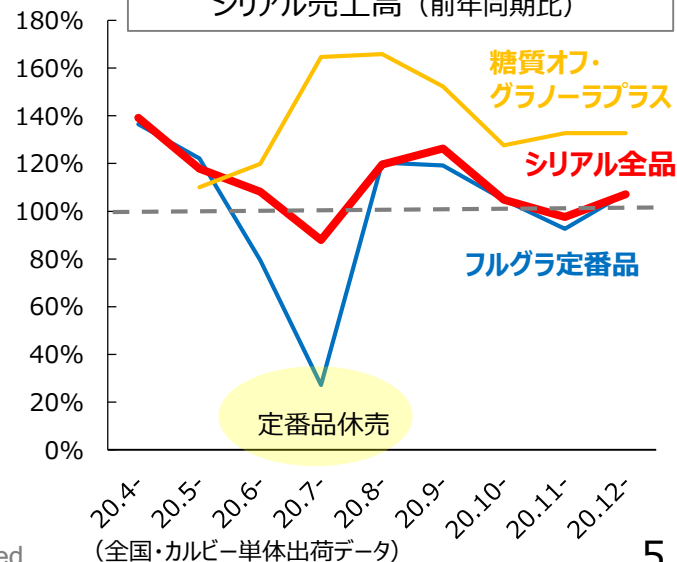


### シリアル

#### ■定番品「フルグラ」は前年同期並み

#### ■「フルグラ糖質オフ」「グラノーラプラス プロテインin」等の健康訴求・機能訴求のシリアルは好調継続

シリアル売上高（前年同期比）



# 2021年3月期第3四半期業績 海外事業

掘りだそう、自然の力。

**Calbee**

(億円)

<地域別業績>	2021年3月期第3四半期				2021年3月期第3四半期			
	【3ヶ月】	前年同期差	前年同期比	為替影響を除く 実質伸び率	【9ヶ月】	前年同期差	前年同期比	為替影響を除く 実質伸び率
<b>海外売上高</b>	<b>135</b>	<b>+22</b>	<b>+19.8%</b>	<b>+23.0%</b>	<b>402</b>	<b>+68</b>	<b>+20.3%</b>	<b>+23.7%</b>
北米	34	+12	+51.9%	+59.5%	109	+37	+52.7%	+57.3%
中華圏	39	+3	+9.6%	+10.3%	118	+21	+21.6%	+23.7%
英国	16	+1	+4.6%	+7.4%	49	+4	+8.0%	+9.9%
インドネシア	10	+1	+8.9%	+13.4%	30	△4	△12.3%	△6.2%
その他	36	+6	+19.6%	+22.2%	97	+10	+11.4%	+15.0%
<b>海外営業利益 (営業利益率)</b>	<b>6.8 (5.1%)</b>	<b>+5.9</b>	<b>+600.6% (+4.2pts)</b>	<b>-</b>	<b>23.3 (5.8%)</b>	<b>+15.7</b>	<b>+206.7% (+3.5pts)</b>	<b>-</b>
北米	3.0	+7.1	-	-	6.9	+11.0	-	-
中華圏	0.4	△2.8	△87.1%	-	6.9	△0.5	△6.6%	-
英国	0.7	+1.0	-	-	1.3	+1.3	+2480.7%	-
インドネシア	△0.8	+0.4	-	-	△2.3	+1.7	-	-
その他	3.5	+0.1	+3.6%	-	10.5	+2.2	+26.6%	-

<製品別売上高>	2020年3月期第3四半期		
	【3ヶ月】	前年同期差	前年同期比
スナック	117	+22	+23.6%
シリアル	18	+0	+0.4%

<製品別売上高>	2020年3月期第3四半期		
	【9ヶ月】	前年同期差	前年同期比
スナック	346	+63	+22.3%
シリアル	55	+4	+8.8%

シリアル 海外実質消費	26	+1	+5.0%	78	+14	+21.0%
(うち、国内売上高に含む海外消費向け)	8	+1		23	+9	

## 【第3四半期（3ヶ月）】

### 北米

#### ■ 売上

- Warnock社のPB商品が好調
- エスニック売り場向け商品（かっぱえびせん、ポテトチップス、じゃがりこ）は好調継続
- Harvest Snapsは大手顧客でのプロモーション実施

#### ■ 営業利益

増収効果とコスト削減等により増益

### 中華圏

#### ■ 売上

##### 〈スナック〉

- ポテトチップス等の販売アイテム拡大
- 国内土産用商品売上減のリカバリー策として、日本からのじゃがポックル輸出拡大

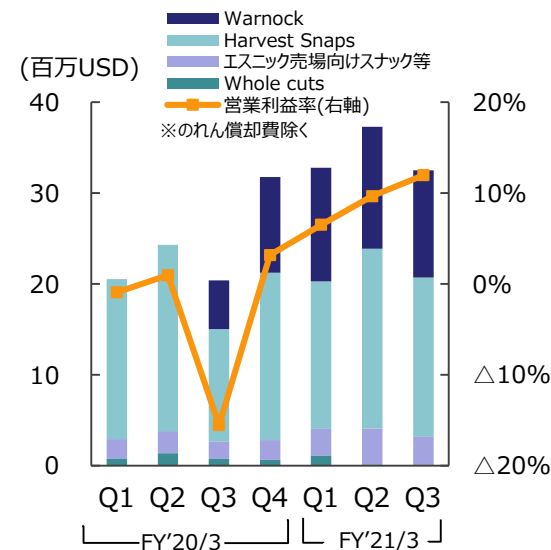
##### 〈シリアル〉

- W11（独身の日）商戦では、当社は販売価格を維持しながら増収
- 競合の値引きによる供給過多により、12月以降は市場停滞で需要が弱まる

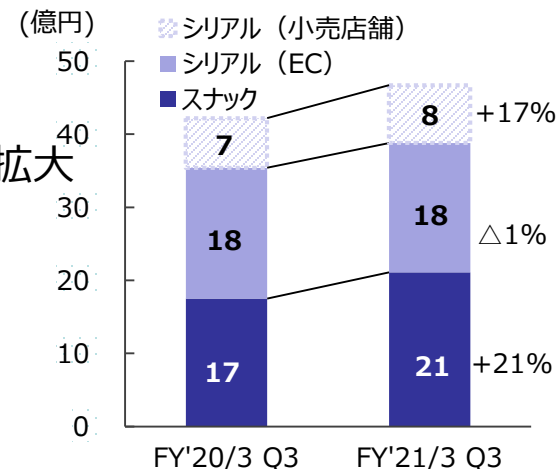
#### ■ 営業利益

KOLの活用等のプロモーションを継続的に実施し、販促費増加

北米 売上高・営業利益率



中華圏 製品別売上高





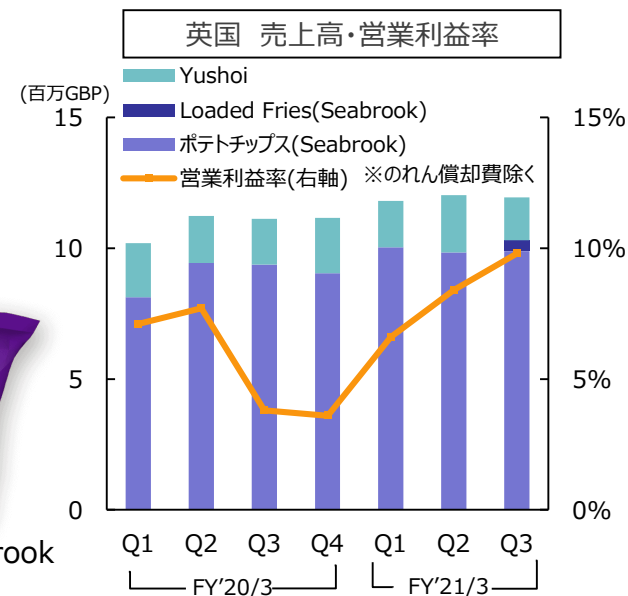
## 【第3四半期（3ヶ月）】

### 英国

- Seabrookブランドのポテトチップスはマルチパックの需要が好調
- Yushoi製造ラインを活用したSeabrookブランドの新商品を発売

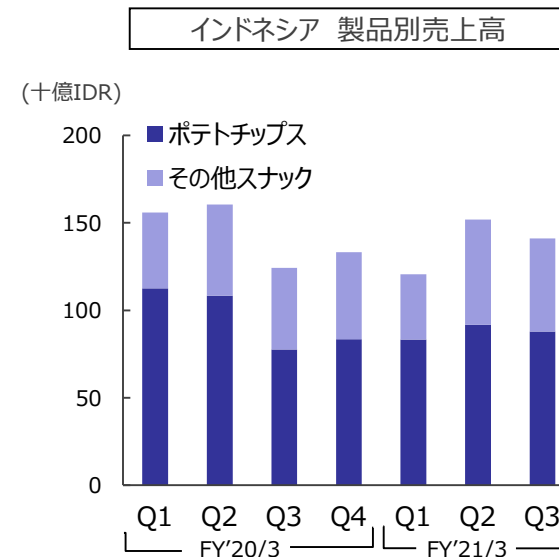


Loaded Fries by Seabrook



### インドネシア

- 新型コロナウイルス感染症拡大による所得環境の悪化でスナック市場の低迷が続く中、販促を実施

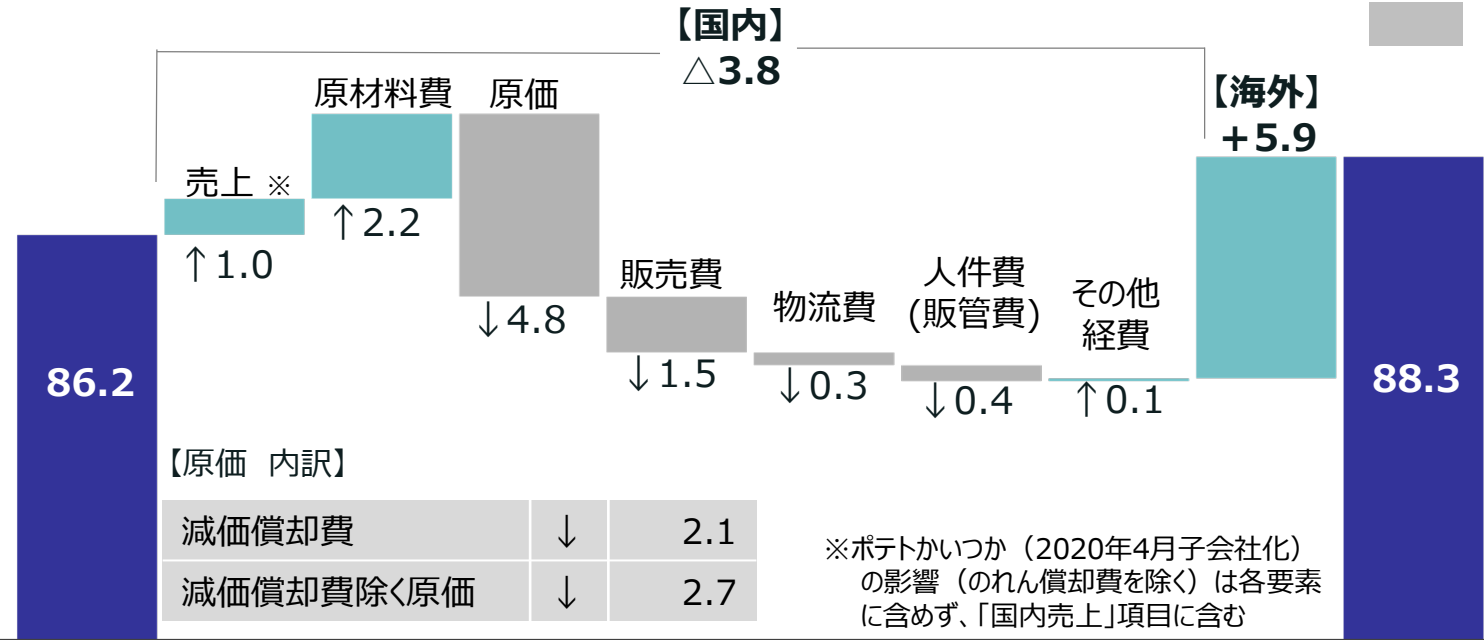


# 2021年3月期第3四半期業績 (3ヶ月) 営業利益分析

## 営業利益の増減【3ヶ月】(前年同期比)

(億円)

■ 増益  
■ 減益



2020年3月期  
第3四半期  
【3ヶ月】

2021年3月期  
第3四半期  
【3ヶ月】

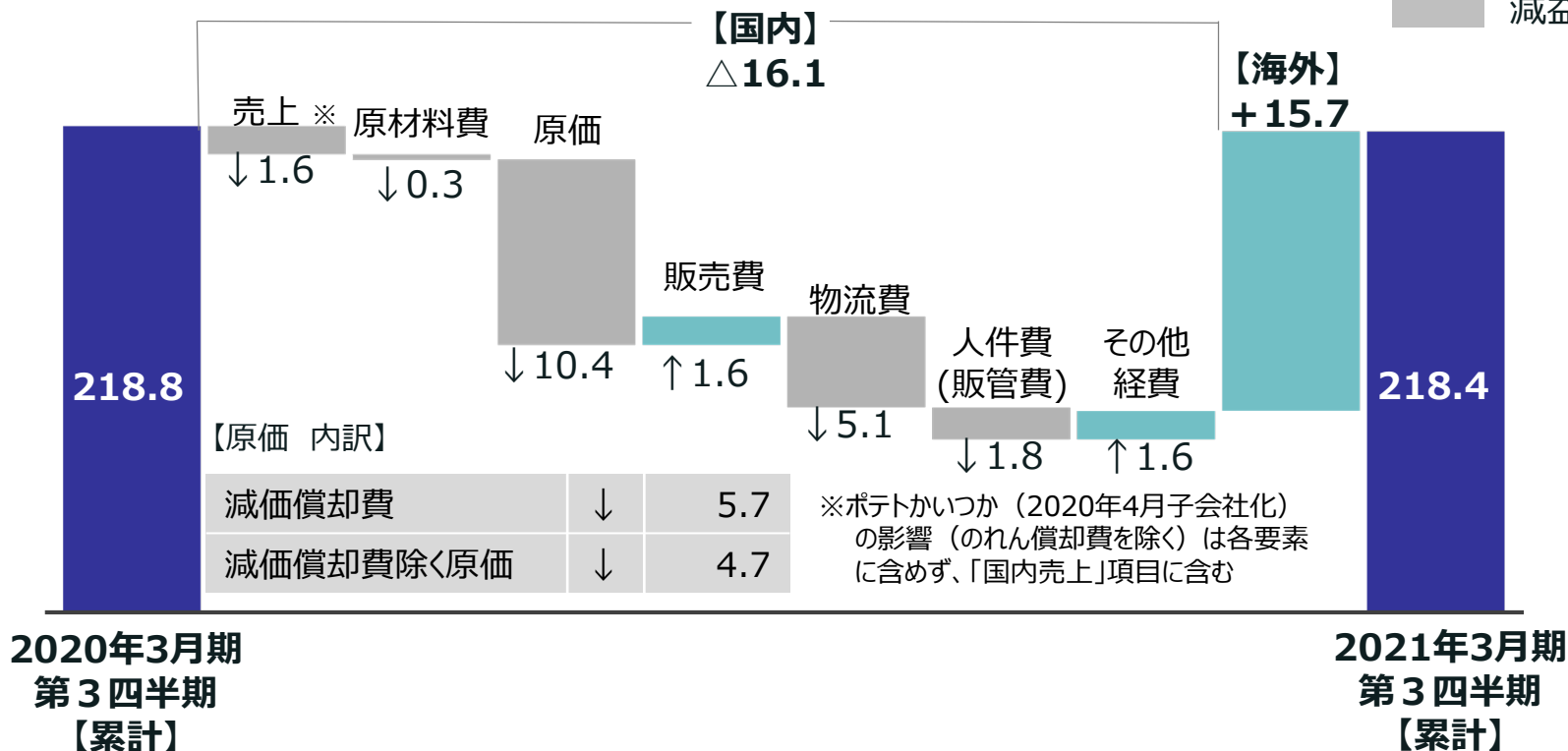
### 【国内】

売上：土産用商品の減少が影響、一般チャネルは増加  
 原材料費：前期の馬鈴しょのコスト（品質不良）が改善  
 原価（償却費除く）：土産用商品等の生産減の影響  
 販売費：土産用商品の減少がマイナスに影響、広告宣伝費の増加、販促費は抑制  
 その他経費：旅費交通費等の経費抑制、のれん償却費は増加

## 営業利益の増減【累計】（前年同期比）

(億円)

■ 増益  
■ 減益



## 参考資料

製品別売上高、海外・国内・地域別売上高の詳細等の数値は、  
「カルビー株式会社 2021年3月期第3四半期決算 補足資料」に掲載しておりますので、ご参照ください。  
<https://www.calbee.co.jp/ir/library/shiryou/>

# 2021年3月期第3四半期 連結損益計算書

掘りだそう、自然の力。



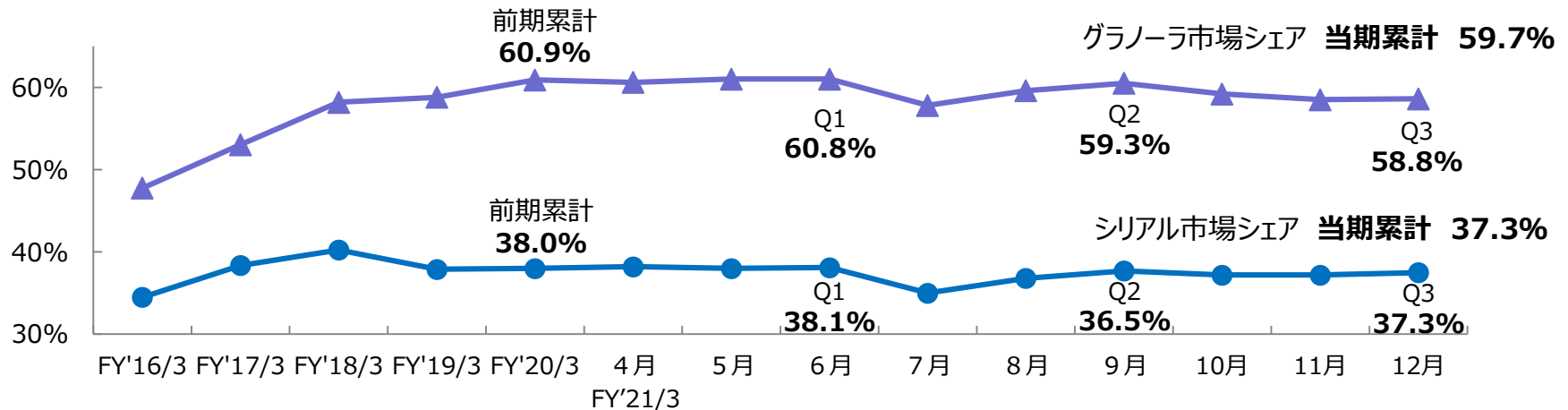
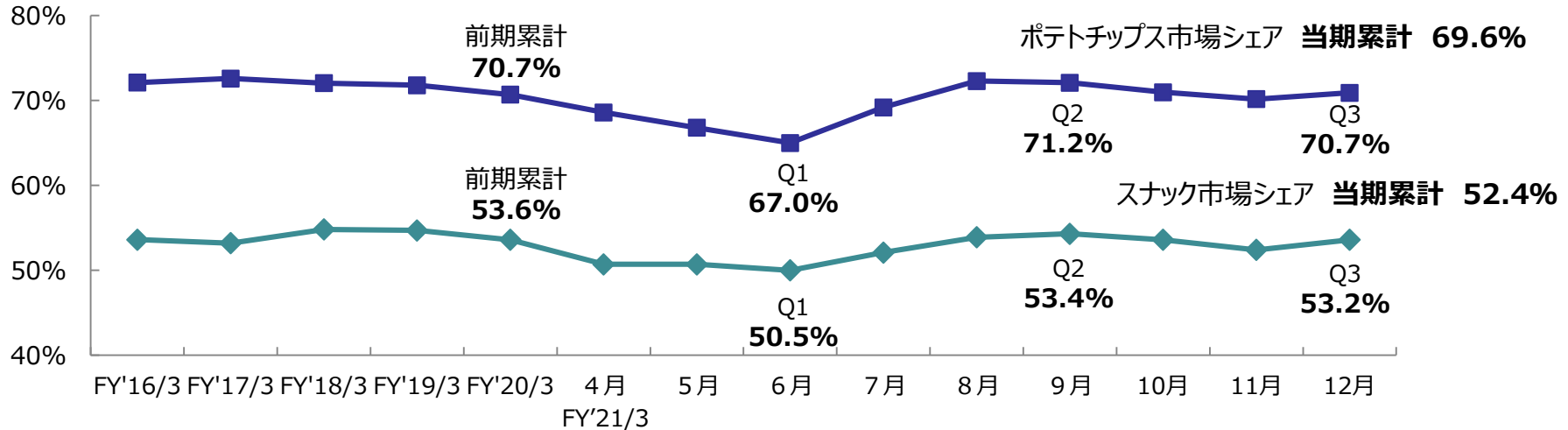
(百万円)

	2021年3月期第3四半期【3ヶ月】				2021年3月期第3四半期【9ヶ月】			
		構成比 (%)	前年同期比 (%)	修正計画比 *1 (%)		構成比 (%)	前年同期比 (%)	修正計画比 *1 (%)
売上高	70,256	100.0	+5.1	101.7	201,203	100.0	+4.7	100.6
売上総利益	32,173	45.8	+4.9	103.0	89,388	44.4	+3.1	101.1
販売管理費	23,345	33.2	+5.8	99.1	67,546	33.6	+4.2	99.7
販売費	10,810	15.4	+8.2	98.7	30,650	15.2	+2.2	99.6
物流費	4,931	7.0	+3.0	101.5	14,557	7.2	+5.7	100.5
人件費	4,925	7.0	+6.5	98.5	14,397	7.2	+6.5	99.5
その他	2,678	3.8	+0.7	97.3	7,941	3.9	+5.3	99.1
営業利益	8,827	12.6	+2.4	115.0	21,841	10.9	△0.2	105.6
経常利益	8,652	12.3	△3.3	114.4	21,401	10.6	△1.7	105.4
特別損益	△125	—	—	—	△204	—	—	—
非支配株主に帰属する当期純利益	△60	—	—	—	△482	—	—	—
当期純利益*2	5,825	8.3	△0.6	116.7	14,048	7.0	△4.3	106.3

\*1 2021.3期第2四半期時点の修正計画

\*2 親会社株主に帰属する当期純利益

## ■ 国内市場シェア\*



\* 出所：(株)インテージSRI 全国全業態 金額ベース  
 当期累計：2020年4月～2020年12月  
 FY'16/3-FY'21/3：2015年4月～2021年3月  
 スナック市場シェア：カルビーとジャパンフリトレーの合計  
 ポテトチップス市場：ポテトチップス(生薄切り・生厚切り)・  
 ポテトシュースト・ケトル合算、非公開PB含む

本資料に関するお問い合わせ：

カルビー株式会社 IR部

E-mail：2229ir@calbee.co.jp

<https://www.calbee.co.jp/ir/>

- グラフ上の事業年度表記はFY(Fiscal Year)を用いています。FY2021/3(FY'21/3)は2021年3月期を指しており、他の事業年度も同様に表記しております。特にその指定がない表記は、暦年を表しています。
- 本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。